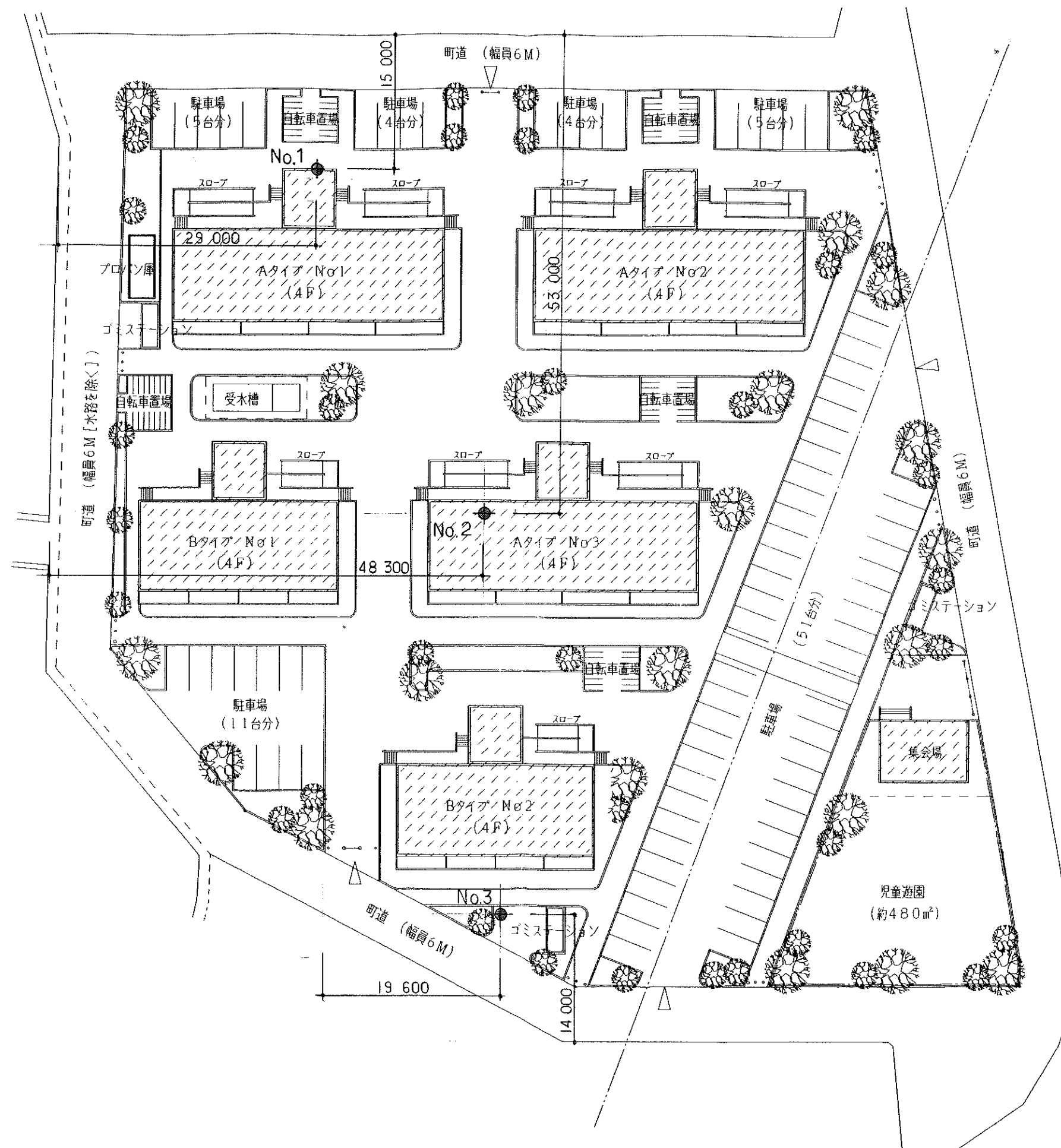




敷地面積 約8,403.31㎡

設計 株式会社 大森一級建築士事務所

工事名

下田沼町営住宅建替工事

図面名

配置計画図

1/500

製図年月日

図番

土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 下田沼町営住宅建替工事地質調査 標 高 - 0.177 m 調査年月日 10 年 1 月 22 日 ~ 年 1 月 26 日

ボーリング孔: № 1 孔内水位 GL - 6.00 m 調査担当者 増田 覚

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験						試料採取		
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10 cm ごとの打撃回数			N 値	試料番号	深さ m	採取方法
										10 cm	20 cm	30 cm				
	0.37	0.20	0.20	埋	土	暗	褐	砕石・粘性土の混合土								
	0.72	0.55	0.35	表	土	暗	褐	ローム系粘性土となる								
1	1.37	1.20	0.65		粘土質ローム	茶	褐	浮石散在。0.85m付近より砂分混入しφ2~20mm角レキ散在。	1.15	28						
								浮石散在。0.85m付近より砂分混入しφ2~20mm角レキ散在。	1.45	30	8	9	11			
2	2.27	2.10	0.90		砂	暗	黄	最大径φ70mm前後。φ3~40mm程度の角・亜角レキ主体。マトリックスは砂系。	2.15	8						
	2.52	2.35	0.25		砂質ローム	茶	褐	最大径φ70mm前後。φ3~40mm程度の角・亜角レキ主体。マトリックスは砂系。	2.45	30	4	1	3			
3		3.20				暗	茶	最大径φ70mm前後。φ3~40mm程度の角・亜角レキ主体。マトリックスは砂系。	3.15	23						
								最大径φ70mm前後。φ3~40mm程度の角・亜角レキ主体。マトリックスは砂系。	3.45	30	7	8	8			
4								最大径φ100mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリックスは砂系。	4.15	25						
								最大径φ100mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリックスは砂系。	4.45	30	7	7	11			
5								最大径φ100mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリックスは砂系。	5.15	42						
								最大径φ100mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリックスは砂系。	5.45	30	10	12	20			
6								3.20m付近まで粘土分混入する。全体に透水性良く漏水激しい。	6.15	41						
								3.20m付近まで粘土分混入する。全体に透水性良く漏水激しい。	6.45	30	14	14	13			
7	7.62	7.45	5.10		砂	暗	黄	7.30m付近より含水多い。全体に少量の粘性帯がある。	7.15	35						
								7.30m付近より含水多い。全体に少量の粘性帯がある。	7.45	30	14	15	6			
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																

備考:

試料採取方法の記号

● シンウォールサンプラー

○ 貫入試験用サンプラー

◎ デニソン型サンプラー

⊕ フォイルサンプラー

× その他

土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 下田沼町営住宅建替工事地質調査 標 高 - 0.495 m 調査年月日 10年1月28日～ 年2月2日

ボーリング孔: № 2 孔内水位 GL - 5.80 m 調査担当者 増田 寛

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験					試料採取				
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの打撃回数			N 値	試料番号	深さ m	採取方法	
										10 cm	20 cm	30 cm					
	0.89	0.40	0.40		埋土	暗黄褐	シルト系粘性土及び 礫石上層部	1.15	5								
1							浮石散在 若干砂分混入	1.46	31	1	2	2					
2	2.24	1.75	1.35		粘土質ローム	暗黄褐		2.15	18								
							最大径φ80%前後 φ2~50%角・亜角レキ 主体。マトリックスは砂系 締りルーズ	2.45	30	6	7	5					
3	3.09	2.60	0.85		砂	暗茶灰		3.15	19								
					礫混り細砂	暗茶灰		3.45	30	4	6	9					
4							粘土分多く混入 粗砂混入 φ2~20%小レキ散在	4.15	27								
		4.70				暗茶灰	最大径φ100%前後 φ2~50%程度の 角レキ主体 マトリックスは砂系 3.50m付近まで 粘土分多い	4.45	30	9	10	8					
5								5.15	27								
						暗黄灰	全体に透水性良好で 透水数多い	5.45	30	10	9	8					
6								6.15	26								
		6.90						6.45	30	10	10	6					
7								7.15	36								
						暗茶灰	全体に少量の粘性帯あり	7.45	30	10	16	10					
8	8.49	8.00	5.05		砂	暗茶灰		8.15	4								
							含水(中) φ2~5%小レキ点状 9.30mよりφ3~10% 角レキ多散在。ローム系	8.47	32	1	2	1					
9					火山灰質 粘土	茶灰		9.15	7								
								9.45	30	1	3	3					
10	10.09	9.60	1.60				最大径φ120%前後 φ2~50%角レキ主体 浮石散在 マトリックスは粘性土 及び砂系上層部	10.15	27								
						暗茶灰		10.45	30	6	10	11					
11								11.15	50								
		10.70					10.50m付近まで 砂分多い 13.75~13.95m 粘土換算	11.43	28	17	17	8					
12								12.15	33								
								12.45	30	10	9	14					
13								13.15	27								
								13.45	30	9	10	8					
14	14.74	14.25	4.65		粘土混り 砂	暗黄茶		14.15	17								
							浮石混入。含水(中) 凝灰質性呈す 上部粘性強い	14.45	30	10	4	3					
15	15.94	15.45	1.20		火山灰質 粘土	暗茶灰		15.15	9								
								15.45	30	3	3	3					
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	

備考:

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
● シンウォールサンプラー
○ 貫入試験用サンプラー
⊕ フォイルサンプラー
× その他

土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 下田沼町営住宅建替工事地質調査 標 高 - 0.970 m 調査年月日 10 年 1 月 26 日 ~ 年 2 月 28 日

ボーリング孔: № 3 孔内水位 GL - 5.20 m 調査担当者 増田 寛

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験						試 料 採 取		
				土質記号	土質名	色調	記 事	深 さ m	打撃 回数 貫入量 cm	10 cm ごとの 打 撃 回 数			N 値	試料 番号	深さ m	採取 方法
										10 cm	20 cm	30 cm				
	1.57	0.60	0.60	埋	土	暗黄茶	シルト系粘性土及び砕石の混合土、固結している。雲母片混在、腐植物・浮石少混入。	1.15	6							
1	2.57	1.60	1.00		粘土質ローム	暗黄茶	下部砂分・小片混入。	1.45	30	2	2	2				
2		2.20				暗茶灰	最大径φ80%前後、φ2~40%程度の円・角レガ主体。マトリックスは、砂系。	2.15	31	8	11	12				
3							2.20m付近まで粘性土混在。	2.45	30							
4		4.65				暗黄茶	全体に「帯リルース」で透水性能良好。全体に少量の粘性帯びる。	3.15	20	5	6	9				
5	6.42	5.45	3.85		砂	暗茶灰		3.45	30	8	9	10				
6								4.15	27							
7								4.45	30							
8								5.15	20							
9								5.45	30	2	8	10				
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																

備考:

試料採取方法の記号

- シンウォールサンプラー
○ 貫入試験用サンプラー
◎ デニソン型サンプラー
⊕ フォイルサンプラー
× その他